



目指すは日本最高峰の舞台

北海道ベースボールリーグで活躍する

市村 翔吾さん

レラハンクス富良野BC
(木戸出身・22歳)

北海道で活躍して
筑西に名前が届く選手へ



最速144km/hの速球と抜群のコントロールが持ち味の市村さん。
これからの活躍が期待されます。

「自分が結果を出すことで、筑西市と北海道の架け橋になりたい。筑西に名前が届くような活躍をしたいです」と話すのは、北海道ベースボールリーグ「レラハンクス富良野BC」で投手として活躍する市村翔吾さん。180cmの長身から繰り出す最速144km/hの速球と抜群のコントロールが持ち味です。北海道ベースボールリーグは、今年始動したリーグですが、新型コロナウイルスの影響により開幕が遅れていました。「試合ができない期間は、富良野のメロン農家などの手伝いをしていました。そんな経験も自分の成長に

つながりました」と、すべてのことをプラスに捉えます。

諦めない姿勢を
子どもたちに伝えたい

「実は、自分には不登校の時期がありました。でも、環境を変えることで、そんな自分を抜くことができました。間違っても大丈夫。前向きな気持ちがあれば、何度でもやり直せるということ、子どもたちに伝えたい」と、自身の経験を踏まえメッセージを送ります。

今後について、「まずは、所属チームで活躍し、1日でも早く日本野球機構（NPB）に行けるようにがんばりたい」。市村さんの目は、未来を見据え輝きます。



7月22日には須藤市長への表敬訪問を行い、これからの活躍を誓いました。